資料２

取引適正化の取組みと「原材料・エネルギー等の価格転嫁促進ツール」について

一般社団法人日本自動車部品工業会

2023年5月

©Japan Auto Parts Industries Association (JAPIA) All Rights Reserved.

1． 取引適正化の取組み

■活動① 「自主行動計画」の実行

・部工会「自主行動計画」に基づく会員企業での活動継続による取引適正化の改善・定着。

■活動② 「有事の価格転嫁」の活動

・資源価格等の高騰により、特に中小企業が厳しい状況にある。「取引適正化」について有事の対応が必要と捉え、「仕入先様に対して襟を正す」活動に加え、サプライチェーン全体で取組むために「自工会と共に考える活動」を立ち上げ。

【活動の全体像】

＜公取・中企庁＞
転嫁円滑化施策パッケージに基づく「自主点検要請」

毎年の改訂（目的：リマインド・強化）

＜経産省・中企庁＞
❶下請法・振興基準改正
ガイドライン提示

活動①
＜部工会＞
❷自主行動計画改訂

活動の柱
活動②
・「襟を正す」
・「自工会と共に考える」

＜部工会・経産省＞
❸フォローアップ調査
&
❹フィードバック

総務委員会傘下にタスクフォースを設置し推進

JAPIA Japan Auto Parts Industries Association
©Japan Auto Parts industries Association (JAPIA) All Rights Reserved.

2. 「原材料・エネルギー等の価格転嫁促進ツール」の作成

【狙い】

◆課題認識

政府が取り組んでいる「新しい資本主義の実現」にむけた成長と分配の好循環を生み出すための民間企業による賃上げのための環境整備では、原材料価格やエネルギー価格、労務費等**コスト上昇の適切な価格転嫁**、**コスト上昇による負担のサプライチェーン全体での適切な分配**が課題となっている。

◆日本自動車部品工業会としての取り組み

日本自動車部品工業会としては、自動車業界のサプライチェーンの中流に位置する団体であることを強く認識し、2022年9月に「取引適正化タスクフォース」を発足させ、先ずは自らが発注側の立場で適正取引を実現するべく、「襟を正す」活動の取り組みをスタートさせて、仕入先に対する「能動的取組み」、更にそれを後押しする「社内での取組み」事例を発信をした。
また、2022年10月の「取引適正化」と付加価値向上」に向けた自主行動計画の改定で、会員企業の更なる取組を要請すると共に、受発注両面で関係する他団体や経産省等と更なる連携強化に努める。
各種費用のこれまでにない大幅な上昇により、**過去の価格交渉の内容や方法では対処しきれない状況に置かれている**会員企業にとって、**価格転嫁の協議を円滑化する支援**のために、**自動車部品製造に係る原材料やエネルギー、物流などの市況の推移を整理、状況を伝え、サプライチェーン全体での適切な分配を推進**する。

©Japan Auto Parts Industries Association (JAPIA) All Rights Reserved.

３．「原材料・エネルギー等の価格転嫁促進ツール」の取り扱い

©Japan Auto Parts industries Association (JAPIA) All Rights Reserved.

【コスト指標のHPでの公開】 （部工会一般HPに公開済）

一般社団法人 日本自動車部品工業会

自動車５団体活動　関連情報

CN関連セミナー情報

今月の予定一覧

お知らせ

2023/05/18 お知らせ 原材料・エネルギー等の価格転嫁促進ツール new

2023/05/12 会員限定 録画配信「仕入先と一体となったBCP活動のガイドライン」解説セミナーのご案内 new

2023/05/09 会員限定 知財・経営講座2023『知的財産と契約～契約の作り方・読み方・使い方』 new

2023/04/27 会員限定 受付終了／Web講演会「クラウドがもたらす新しい未来： DX加速ポイントや最新クラウドサービスのご紹介」

2023/04/19 会員限定 知財・経営講座2023『営業秘密とノウハウ管理』

新着情報

2023/05/18 お知らせ new
原材料・エネルギー等の価格転嫁促進ツール

2023/05/18 会員専用 new
コンプライアンスWG活動報告書「個人情報の…

2023/05/12 会員限定 new
録画配信「仕入先と一体となったBCP活動の…

2023/05/12 会員専用 new
オンデマンド配信「仕入先と一体となったBC…

2023/05/09 会員限定 new
知財・経営講座2023『知的財産と契約～契約…

2023/04/28 会員専用
JAPIA技術情報「Vol.30 No.1（2023年4月号）」

2023/04/27 会員限定

JAPIA Japan Auto Parts Industries Association
©Japan Auto Parts industries Association (JAPIA) All Rights Reserved.

【コスト指標のHPでの公開】

（部工会一般HPに公開済）　再掲

JAPIA　会員専用TOP　各委員会の記録　活動の記録　技術情報　海外情報　JAPIA NEWS　ログアウト　English

トップページ / 会員専用 / 【会員専用】お知らせ / 原材料・エネルギー等の価格転嫁促進ツール

原材料・エネルギー等の価格転嫁促進ツール

部工会では円滑な価格交渉・取引適正化推進のために、原材料やエネルギー等の価格を一般的に公表されているデータに基づき、価格推移と増減を表計算ソフトで分かりやすく確認できるようにしたツールを作成いたしました。コスト上昇の適切な価格転嫁、サプライチェーン全体での適切な分配に向け、ご活用ください。

※

<特長>

・自動車産業で使用する主な原材料・エネルギー・物流の価格推移が一目でわかる
・財務省統計や電力・ガス会社等の公表データ、新聞市況等のデータを使用

<指標>

・金属材料　：鉄系材料、銅系材料、アルミ材料
・非金属材料　：樹脂、ゴム、ウレタン
・エネルギー　：電気代、ガス代
・物流　：国内トラック運賃、海外船便（輸出、輸入）

<活用手順>

①JAPIAホームページから「原材料・エネルギー等の価格転嫁ツール（Excel）」をダウンロード

【注意１】ブラウザ（Edgeなど）では使用できません。以下が表示された場合、「ファイルのダウンロード」をクリックし、ファイルをダウンロードした上で使用ください。

すばやく簡単に表示できるように Microsoft Edge でファイルを開きました。後で使用する場合は、[ファイルのダウンロード] を選択してください。　ファイルのダウンロード

【注意２】ファイル名が「shihyoukakakusuii」であることを確認ください。以前にダウンロードしたファイルが同じフォルダにある場合、「shihyoukakakusuii (1)」などで保存され、マクロが正常に作動しない場合があります。

②パソコン内に一度保存した後に、ツール（Excel）を起動（マクロOnで起動）
↓
③「指標」・「種類」で原材料・エネルギー・物流の品目を選択
④「期間」を選択
⑤選択した指標・種類・期間の価格推移がグラフと表で表示
↓
⑥グラフと表を「PDF」または「CSV」で出力可能
⑦データに基づく明示的な価格協議を実現

※「ダウンロードファイル（Excel）が開かない場合」